

神戸大学 ICT 戦略

神戸大学情報管理室長 富田佳宏

神戸大学は、人文・人間科学，社会科学，自然科学並びに生命・医学に及ぶ広範な教育・研究活動を通じて，知の創造，継承及び普及に社会的責務を負っている．この社会的責務を果たし，今後も国際的な知の拠点として発展していくために，神戸大学ビジョン2015*¹を策定し，開放的で国際性に富む固有の文化の下，構成員一人ひとりが「真摯・自由・協同」の精神を共有しつつ，更なる飛躍に向けて，2015年までに，チェンジ，チャレンジ，エクセレンスのフェーズを経て「グローバル・エクセレンス」を実現することを目指している．神戸大学ビジョン策定と並行して，情報通信技術(ICT)の計画的な導入・運用体制の構築・整備を積極的に推進していくことがビジョン実現に不可欠であるとの認識のもと，神戸大学ICT戦略*²が策定され，本学のICT戦略指針とすることが決定された．

右図に各ICTの概念的な位置付けを示している．とりわけネットワーク基盤の高度化とセキュリティの確保は，本学におけるすべての業務推進に不可欠なインフラであり，安全で確実な情報手段をステークホルダーへ提供し，研究・教育をサポートするために最優先すべきもので，情報化投資全体に責任を持つ組織を構築し，その下で全学ネットワークの統合的な運用を行う必要がある．「情報爆発」を背景として，医療，バイオ，工学，理学などの自然科学系に加えて，社会科学や人文科学の分野に

教育	大学運営	研究
	運用・管理組織	
教育用計算機 e-learning CMS 電子メール, Web, IP電話, ビデオ会議	事務情報システム ユビキタス環境 Webポータル	研究用計算機 機関リポジトリ
セキュリティ技術 ファイアウォール Webキャッシュ		
ネットワーク基盤		

においても，大量データの管理や高速処理，大規模シミュレーションなどに対する需要は極めて高く，本学が国際的な知の拠点として，益々の発展を遂げるためには，これらの需要にマッチした研究用計算機の確実な整備が求められる．加えて本学が地域においてもICT拠点として，広く社会に貢献していくためには，新しいサービスの提供やサポート体制の充実が必要不可欠で，ハイパフォーマンスコンピューティングセンターとも呼ぶべき組織の整備が急がれる．大学における教育・研究成果を低コストで社会に公開するために機関リポジトリの構築整備及び各種データベースの維持管理が重要である．さらに，大学の国際化，学習機会の確保，教育の質の確保が重要視されるなか，e-Learningや教育支援システムとしてCMS (Course Management System), LMS (Learning Management System) の導入，Web を介して大学の授業資料等の公開を国際的に行うことを目指すOCW (Open Course Ware) への取り組みが急がれる．また「ユビキタス環境」の整備もこれからの大学ICT基盤にとって重要であり，早急に検討すべきである．ネットワークやサーバ等のハードウェアに加えて，ICT システム構築・運用のための組織や人材などのソフト面の充実が非常に重要である．米国の博士課程を有する大学におけるICT センター人員数の平均は約200名であり*³，

集中化が実施され、強い権限を持った ICT に関する専門技術者を雇用し、学内においてICTシステムを開発する体制を確立すると同時に適切なサービスを提供している。現状では、このような環境を構築することは難しいが、本学の管理者及び教職員・学生に対する事務情報の提供・共有の充実を図るとともに、社会からの要請に対しても柔軟かつ迅速に対応できるように計画的にシステムを見直し、常に事務業務サービスの質的向上を目指す必要がある。そのためには、稼働中のシステムを計画的に自己点検評価し、必要に応じ適切な改善策を施し、事務処理の更なる合理化、効率化、省力化を迅速に推進することが不可欠で、事務情報システム全般の再構築及び最適化を図る必要がある。

いずれも、本学の社会的責務を確実に果たすための手段であり、それ自体が目的化することを排除し、投資効果を適切に測定しながら推進することが不可欠である。そのためにSLA(サービス品質保証)を明確に示し、それを高度化するに必要な人材の発掘・育成・雇用を含めて、隅々まで自律してPDCAサイクルが可能な組織の構築が急務で、それを加速させる適切なキャリアパスを準備した早急な人事体制の整備とそれを育む職場環境の改革が強く望まれる。

本学ステークホルダーの皆様におかれましては、ICT戦略に依拠したインフラ整備が本学の「グローバル・エクセレンス」の実現に不可欠であることをご理解賜り、温かいご支援をお願い申し上げます。

最後に、神戸大学ICT戦略策定にご尽力賜りました多くの方々に感謝申し上げます。

*1 <http://www.kobe-u.ac.jp/info/mission-vision/index.htm>

*2 神戸大学 ICT 戦略

*3 EDUCAUSE Core Data Service 2003 (<http://www.educause.edu/apps/coredata/reports/2003/>)